

今、何の病気が流行しているか！

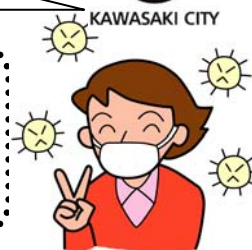
【感染症発生動向調査事業から】



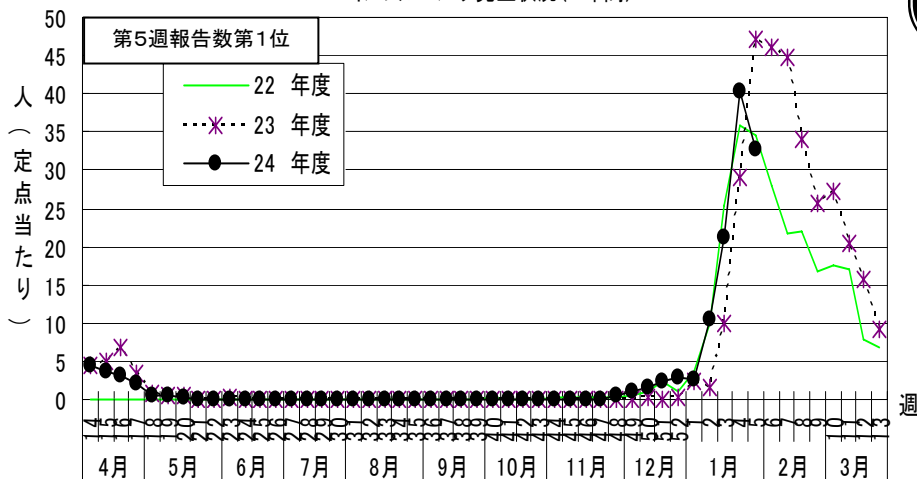
KAWASAKI CITY

平成25年1月28日（月）～2月3日（日）〔平成25年第5週〕の感染症発生状況

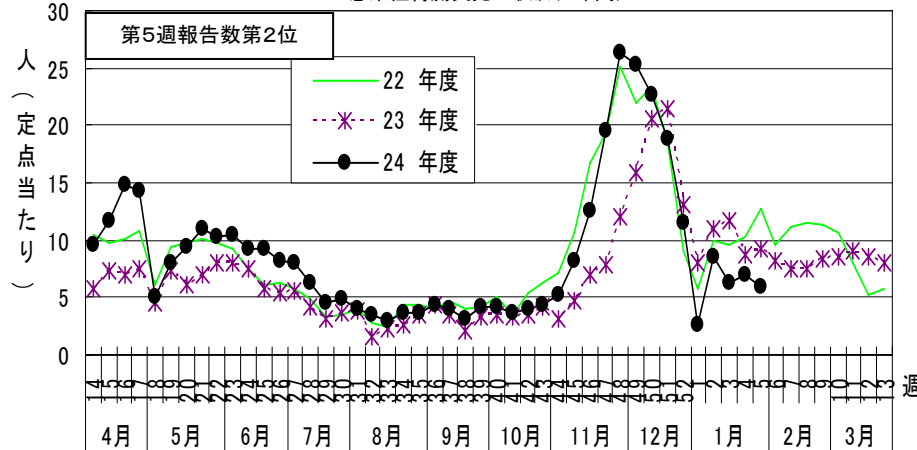
第5週で定点当たり報告数の多かった疾病は、1)インフルエンザ 2)感染性胃腸炎 3)A群溶血性レンサ球菌咽頭炎でした。
 インフルエンザは定点当たり32.80人と前週（40.44）より患者報告数は減少しましたが、依然として流行発生警報基準値（定点当たり30人）を超えているため、引き続き注意が必要です。
 感染性胃腸炎は定点当たり5.91人と前週（6.97）より患者報告数はやや減少し、例年より低いレベルで推移しています。



インフルエンザ発生状況(3年間)



感染性胃腸炎発生状況(3年間)

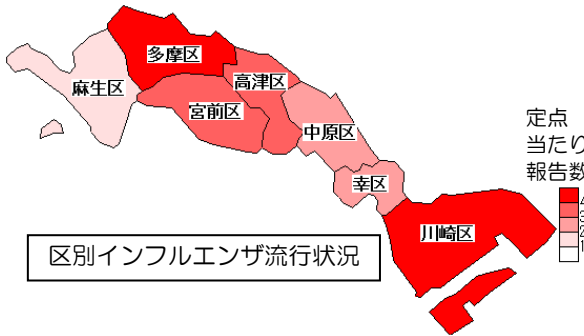


インフルエンザ流行発生警報発令中！引き続き注意を!!

インフルエンザの患者報告数は、前週（第4週）は、定点当たり40.44人で流行発生警報基準値（定点当たり30人）を超えましたが、今週（第5週）は、定点当たり32.80人に減少しました。

しかし、依然として流行発生警報基準値を超えていますので、引き続き注意が必要です。

右の図のとおり、川崎区と多摩区では定点当たり40人、高津区と宮前区でも定点当たり30人を超える流行となっています。



自分が感染しないように予防対策をとるとともに他人に感染させないように咳エチケットなどを積極的に実践しましょう。

インフルエンザにかからないために気をつけたいこと

- ①外出から帰ったら手を洗い、うがいをしましょう。
- ②外出する時は、マスクを着用しましょう。
- ③不必要な外出はやめ、できるだけ人ごみを避けましょう。
- ④加湿をしましょう。
- ⑤十分な休養とバランスのよい食事で、健康管理に気をつけましょう。

